

60歳代の方の被害が増えています！



「還付金詐欺」

今年2月に入ってから、県内の一般家庭(固定電話)に「市役所 介護保険課」や「市役所 市民課」を名乗る犯人から、「介護保険料の還付金がある」という不審電話が多数かかってきています。今年に入り、すでに**4件(合計約300万円)**の被害が発生。被害者はすべて「**60歳代**」の方々(昨年も県内で、**9件**の還付金詐欺被害が発生。被害者は**すべて60歳代**の方々)

犯人は、保険料や医療費の還付金を名目として「還付金の請求期限が1月末までだったが、通知の郵便は届いていませんでしたか？」「今日中なら手続きが間に合います！」「ATMなら、すぐに受け取りができます。」などと申し向けて、被害者を自宅近くのATMに誘導し、**携帯電話で会話しながら、ATMの操作を指示し、現金を振り込ませ**ます。



「お金が戻ってくるはずなのに、なぜお金をだまし取られてしまうの？」



みなさんは、このような疑問を持ったことはありませんか？
犯人は、被害者をATMまで誘導した後に、電話でATMの操作を指示します。犯人の指示する操作は、実は、**犯人側の口座にお金を振り込む操作**なのです。被害者は、犯人から言われるがままにATMの操作をしてしまい、被害に遭ってしまうのです。

[警察庁・SOS47「特殊詐欺対策ページ」](#)では、**還付金詐欺の実際の音声**を公開しています。詐欺かなと思った時の参考にしてください。

特殊詐欺対策 警察庁 検索

か 右記QRコードを読み取ってアクセスしてください。



ページを開いたら「還付金詐欺」をクリックしてください。
犯行グループによる電話の実例が流れます。

お金絡みの電話は詐欺を疑いましょう！ すぐに電話を切って、家族や警察に相談を！

ATMコーナーで、

携帯電話で話をしながら操作をする・メモを見ながらなど不慣れな様子で操作をする人を見かけた時は、積極的な声かけや銀行・店舗職員への通報、警察への通報をお願いします。